



The service club to the YMCA  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF  
 TAKARAZUKA**

宝塚ワイズメンズクラブ  
 〒662-0977 西宮市神楽町5-23  
 西宮YMCA内  
 ☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

**宝塚ワイズメンズクラブ 2014年5月会報 第308号**

主 題 ・ 標 語

- 国際会長 (I P) Poul V. Thomsen (デンマーク)  
 主題: "Go Ye Into All The World" 「全ての世界に出て行こう」  
 標語: "Extension, Extension, Extension."  
 「エクステンション、エクステンション、エクステンション」
- アジア地域会長 (AP) 岡野 泰和 (日本)  
 主題: "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」  
 標語: "One Asia, One World" 「ひとつのアジア、世界はひとつ」
- 西日本区理事 (RD) 高瀬 稔彦 (岩国みなみ)  
 主題: 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」  
 "Attend club meetings with a clear motive to make the most of them."  
 標語: 「経験がワイズを育みます」  
 "Your experience makes you a good Y's man."
- 六甲部長 山田 滋己(神戸ポート)  
 主題: 「さらなる交流 さらなる国際 さらに活発な六甲部へ」  
 《一つ一つの楽しい活動を原点にして》
- 宝塚クラブ会長 石田 由美子  
 主題: 「交流こそワイズの楽しさ」

今月のテーマ: LT(指導者訓練)

「『このとおり、わたしは何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、わたしが友達と宴会をするために、子山羊一匹すらくれなかったではありませんか。ところが、あなたのあの息子が、娼婦どもと一緒にあなたの身上を食いつぶして帰って来ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。』・・・『子よ、お前はいつもわたしと一緒にいる。わたしのものは全部お前のものだ。だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったのだ。祝宴を開いて楽しみ喜ぶのは当たり前ではないか』」  
 (ルカ 15:26-32)

2014年5月第1例会

日 時: 2014年5月14日(水)18:30  
 場 所: 宝塚ホテル ゴールドの間  
 会 費: 会員3,000円、会員外3,500円  
 ドライバー 吉田 明

開会点鐘 石田由美子会長  
 ワイズソング 全 員  
 聖 書 今田 稔  
 祈 禱 水谷 恭子  
 ゲスト・ビジター紹介 石田由美子会長  
 会長・委員会報告 会長・各委員長  
 YMCA 報告 谷川 尚連絡主事  
 会 食  
 お 話 「ハワイ・モロカイ島でのダミアン神父と  
 ハンセン病患者の歴史と現状」  
 浅田 容子さん (引退牧師)  
 誕生日のお祝い  
 閉会点鐘 石田由美子会長

2013/14 役員	会 長 石田由美子 直前会長 長尾 亘 副会長 杉谷和代、福田宏子 書記 若林成幸 会 計 吉田 明、堀江裕一 会計監査 今田 稔 メネット連絡 福田素子 連絡主事 谷川 尚 六甲部Y 'S・ユース事業主査 長尾 亘
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 長尾 亘 地域奉仕・環境 山崎泰男 EMC 多胡葉子 交 流 杉谷和代 ファン ド 堀江裕一 広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO 三品ミチ子 じゃがいも 福田 肇 バザー 山崎泰男 市民クリスマス 若林成幸
お誕生日 おめでとう!	長尾 亘(5月7日) 鯖尻佳子 (5月23日) 杉谷和代 (5月26日) 桑田勝弥 (5月28日) 井上 聖 (5月30日)
4 月 実 績	在籍会員数 24名 例会出席者数 31名 うち会員数 17名 出席率 70.8% メイクアップ(内数) 1名 メネット 2名 コメント・マゴメット0名、ゲスト・ビジター13名
	B Fポイント 4月 3,550円 累 計 31,335円 にこにこBOX 4月 0円 累 計 25,000円 物品販売累計 8,300円

## 4月第1例会報告

4月9日(水)午後6時30分～出席者31人(メンバー16人、ゲスト15人)、加藤メンの司会、石田会長の開会点鐘で第一例会は始まりまし  
た。参加者の紹介のあと、会長報告、YMCA報告、ゲストの大塚さんから、武庫川がっこうについて、



遠く3人で和歌山紀ノ川クラブから来られたメンバーによる当クラブ30周年事業(7月6日)への参加お誘い、大阪なかのしまクラブからの3人のゲストからは6月21日に開催のチャリティコンサート、



そして神戸ポートクラブの2人のゲストからは5月17日開催の



チャペルコンサートとそれぞれの活動へのお誘いのアピールがありました。

和やかな会食の後、ゲストスピーカーによるお話へと。

今回のスピーカーは宝塚国際交流協会の理事長加藤啓子さん。パワーポイントをつかいながらの国際交流協会の働きを話された。

宝塚市国際交流協会(TIFA)はわがクラブと同時期の1988年に当時の政府施策のもと宝塚市により設立、2005年にNPO法人化、2008年より市立国際・文化センターが指定管理者となり運営されるようになったとのこと。

その主な事業は姉妹都市(アメリカのオーガスタ、ウィーンの第九区)の交流、諸外国都市、諸団体との交流、市内外の在留外国人の生活相談、や日本語研修。市民への語学学習、日本の伝統文化等の紹介などなど7事業の分野に分けてそれぞれがイベント等を企画。年間の活動総数は200以上になるとのこと。

しかしながら、この交流協会でも主に活動している方々の高齢化が進み思いと活動のアンバランスに苦慮しているとのこと。これを機にワイズ、YMCAとのより親しい交流が出来ればと熱い思いを語られた。

国際交流協会と我が宝塚クラブとのつながりは、設立以来の長きにわたる。会員登録をしているのは勿論、NGOメンバーとしても名をつらねていて、毎年のNGO活動紹介展への参加をしている。そして、同協会は私たちのバザー、キャロルの夕べ等への後援もして下さっている。しかしながら、我々はNGO活動展でのつながりのみで、TIFAがどのような活動をされているのかは全体を知る機会がなかった。今日を機に地域に根ざした国際交流の双方の協働の働きができるのではと感じさらに地域に根ざした宝塚ワイズへの活動の広がりになることと思う。

誕生祝いをして、石田会長による閉会点鐘で4月の例会は終わりました。

多胡 葉子

## 4月第2例会報告

4月第2例会は、4月16日(水)18時30分から  
ハッピーハウスにて行われた。出席者は、石田  
会長、杉谷次期会長、吉田、堀江、長尾、多胡、  
福田宏、青柳、若林各々及び今田メット 計10名  
であった。

1. 次期の事業組織と構成員を内定  
初めに、宝塚クラブの現状を踏まえ、また、  
多胡次期六甲部部長を支えながらクラブの伝  
統行事を遂行するための体制づくが必要との  
認識を共有。活動領域が重複または類似する委  
員会を統合し、全体として簡素化された組織運  
営と委員長・各委員が役割を明確にし、委員長  
にマルチタスクを背負わさないですむような  
運営を目指す。事業組織と構成員を次のように  
内定した。

### ①役員

会 長 杉谷和代  
副会長 福田宏子・石田由美子  
会 計：吉田・堀江  
書 記：若林  
監 事：今田

### ②事業委員会

(事業名) (委員)

YMCA サービス・福田宏子(長) 武田・桑田  
地域奉仕・環境 青柳・水谷・  
井上

EMC・交流 ・石田由美子(長) 坂田・澤田  
ファンド ・三品ミチ子(長) 加藤  
樋之内・小嶋

広報・ブリテン・長尾 亘(長) 堀江・吉田  
若林

メネット会 ・今田和子

### ③特別事業委員会

(特別事業名) (委員)

バザー・じゃがいも・福田 肇(長) 吉田  
堀江・長尾・福田素

NGO 連絡協議会 ・鯖尻佳子(長) 堀江

市民クリスマス ・若林成幸(長) 多胡・  
吉田・長尾

### 2. 当面の例会運営

例会のゲストスピーカーに数名の候補があげ  
られ、交渉を進めることとし、5月は浅田容子  
牧師を予定する。テーマは「レイン・ツリーと  
ダミアン神父」

なお、6月はクラブ活動の反省と課題の共有、7  
月は役員引継ぎ・新年度キックオフ、8月は納  
涼会として行われる。

### 3. ブリテン5月号の発行計画

長尾メンから5月ブリテン編集方針が示され、  
各人が分担協力することとした。原稿締切は4  
月26日、製本・発送は5月2日とする。

若林書記

## 会長報告

2014年4月15日(火)、大阪土佐堀ワイズ  
メンズクラブ例会に出席しました。準レギュラ  
ーゲストとして宝塚へお越し頂いている岩田  
晋会長、岡野泰和アジア地区会長へのお礼とメ  
ンバーのみなさんとの交流が目的です。何度か  
お邪魔していますがいつもと違うのは「いよ  
お！いらっしやい！」とお迎えして下さった小  
森三省ワイズの姿がない事。3月初め、突然天  
に召されました。

去年8月のマニラでも、納涼例会でも楽しい存  
在の先輩だった事を思い淋しさを感じました。  
18:30、岩田会長の開会点鐘でスタート。会食  
の後今日のゲストスピーカー、中尾恵子氏(日  
本ビルマ救援センター代表)から2011年以降  
のビルマと国境の様子及びBRCの救援内容に  
ついてお話を伺いました。

2011年とは、軍事政権が解散し新政府が発足し  
た大きなエポックの年です。私にとってはアウ  
ンサン・スーチーさんしか馴染みのない国です。

大阪土佐堀クラブでは、先月奥田時夫メンがビルマを訪問されたり、中尾代表の報告を何度か聞かれたりかなり近い国であると感じました。ビルマにはマンダレイ YMCA があります。しかし、最近は仏教徒の力が増大して来て、異教徒への弾圧が目立って来ているそうです。YMCA やチャイルドセンターを「チャーチ」と言って同様の圧力がかかっていると聞き複雑な気持ちになりました。

その後のアピールタイムでは宝塚クラブ・チャリティバザーを紹介し、「お買い求めになりやすいように 10 枚 1 冊にしました」とラッキー抽選券を振りかざした所、70 枚完売になりました。ご協力に感謝です。

私からクラブのみなさんへのお土産は今や旬、「宝塚歌劇 100 周年記念・4 月公演限定クッキー」宝塚花組からお渡しし喜んで頂きました。

石田由美子

## 2014～2015 年度西日本区

### 第一回準備役員会報告

4 月 19 日（土）の 1:00～ホテルクライトン新大阪で 2013～2014 年第三回役員会と 2014 年～2015 年の第一回準備役員会が併催された。最初は役員会に次期役員はオブザーバーとしての参加。そして 15:00～別室にて準備役員会が開催された。松本 14～15 年度理事が議長、三牧 14～15 年度書記の司会で一日目は 5 つの議案書に関して協議がなされ、いずれも承認された。

その後夕食懇談会とワイズならではの楽しい交わりのひとときを持ち私はしっかりと宝塚ワイズのバザーの券を売らせていただいた。

20 日（日）の二日目は礼拝から始まりました。

韓国で修学旅行中の高校生の乗った船の沈没という悲しいニュースの中に YMCA 関係者が約 30 人含まれていて行方不明という知らせを受けそのことを覚えて主による平安と慰めの祈りが礼拝前になされました。

20 日はイースター礼拝の日。この日に合せて役員会が行われるのは抵抗がありました。が、やはりそのことを指摘して、協議書で提出されていて協議されました。礼拝後に準備役員会が続いて開催され、各主任、部長からの発言はそれぞれに新年度に向けての意気込みが感じられ私自身も気持ちが引き締められました。西日本区からの種々なる発信を漏らすことなく受け止め処理して行く能力も問われていることを知らされました。良い交わりを通して、六甲部の活性化にも繋がる働きが出来ればとおもいます。

最後は西日本区大会の実行委員長からのアピール。まだまだ目標数に達していないとのこと。DBC の岩国クラブがホストクラブです。是非応援し成功させましょう。

次期六甲部部长 多胡 葉子

## メネット会報告

### マリーアンジュでの美味し～い

4 月 30 日、青柳、今田、石田、鯖尻、多胡、長尾、三品、水谷の各メンと今田、若林、

福田の各メネットが参加して樋の内メンの伊丹店でランチの会を催しました。ズッキーニ



とチーズのキッシュの前菜、キャロットスープ、メインは4種類からのチョイスです。(これ以上細かく書くと出席されていない方はよだれが出てくると思います)デザートは長尾メンと鯖尻メンのお誕生日を祝ってお店からのバースデーケーキのサービスがありました。

お料理、ケーキとも大変美味しく、皆さん完食です。

「よく食べる人は元気」と言われるとおりに、誰もがペロリと召し上がり、楽しい話で盛り上がり帰路に着きました。

次回はディナーに行かなくては・・・・・・・・

福田素子メネット

### 他クラブ訪問

## 京都キャピタルクラブ

30周年記念例会に参加して

春爛漫、桜満開の4月5日、ウェステイン都ホテルにて京都キャピタルワイズメンズクラブ設立30周年記念例会が開催され、石田会長、福田(宏)が参加した。

第1部の式典では、開会宣言に始まり、30周年記念事業がビデオで紹介され、キャンプ場に



おけるトイレ棟が寄贈、その目録贈呈に続き、歴代会長第27代～31代の紹介があり、どの会長も若々しく元気潑刺、やる気満々の様子が伺えた。

第2部の懇親会では、我々二人以外は京都クラブの方々テーブルを共にし、数々の京料理がふるまわれる中、京都クラブの方々が競って

我々に京料理を呈する御姿には感服した。

宴もたけなわ、アトラクションとして、数々のフラ、そして女性2名のタップダンスが披露され、最後に10数名の会員によるタップダンスの披露では、多忙の中たった数回の汗だくの練習の成果が伺われ、満場の拍手喝采であった。1曲だけの練習とのこと、アンコールには答えてもらえなかったのが、とても残念であった。全国よりおよそ280余名の参加があり、京都の力強さと活力を感じ貰えた記念例会でした。

福田 宏子

## 【今月のみ言葉】

浅田容子牧師

ハッピー・イースター!! 我々も復活のキリスト共に新しい人生を歩み出しましょう。今月は「父の愛」のお話の後編、「放蕩息子の兄」を読んでみましょう。弟に対する嫉妬、父の愛の不平等への怒りが感じられます。弟への嫉妬があり、父の愛は不平等で自分には注がれていないと思いました。この忠実な跡取り息子は父への怒りを爆発させました。「このとおり、わたしは何年もお父さんに仕えています。言いつけに背いたことは一度もありません。それなのに、わたしが友達と宴会をするために、子山羊一匹すらくれなかったではありませんか。ところが、あなたのあの息子が、娼婦どもと一緒にあなたの身上を食いつぶして帰って来ると、肥えた子牛を屠っておやりになる。」(ルカ 15:26-30) この兄の心の方が我々の姿ではないでしょうか?すべてに忠実な優等生の自分です。しかし、父親の元で働いていた時、この兄は家での仕事に喜びを見出せませんでした。この兄に対して父親は「子よ、お前はいつもわたしと一緒にいる。わたしのものは全部お前のものだ。だが、お前のあの弟は死んでいたのに生き返った。いなくなっていたのに見つかったの

だ。祝宴を開いて楽しみ喜ぶのは当たり前ではないか」(15:31-32)と話しました。父の家にいる幸せと平安を彼は気付いていません。

ヘンリ・ナウエン(Henri J. M. Nouwen) 著  
「放蕩息子の帰還(The Return of The Prodigal Son—A Story of Homecoming--Doubleday Dell Publishing Group, New York, 1992)」をご紹介します。説教集でもなく神学書でもなく、彼自身の黙想(メデイテーション)であり、信仰の旅路(フェイス・ジャーニー: Faith-Journey)を述べた霊的な書物で心が癒されます。

## YMCA だより



### 1. 新年度プログラム、スタート

神戸 YMCA では今年度から新たにいくつかの事業が始まっています。一つは学校法人神戸 YMCA 学園で運営する「YMCA ちとせ保育ルーム」で、神戸市の小規模保育事業の一箇所として社会福祉法人の応援を得、連携して学校法人が運営するものです。0~2歳児までの乳児19名定員で行われますが、初年度は12名の予定で、現在は8名の登録者です。学園都市駅から10分程度です。内装を新たにしたい気持ちの良い保育ルームになっています。

また、新たな指定管理として、北須磨文化センターと西体育館(西区)での運営が始まっています。あわただしさの中に新年度がスタートしました。

### 2. ファミリーウエルネスセンター進捗状況

脇浜のファミリーウエルネスセンターは順調に工事が進められていて、現在は5階全フロアの床張りが終わり、外壁工事が続けられてい

るところです。屋上まで各階の見学をすることができるようになりました。阪神高速や国道2号線からもよく見渡せる目だった建物になっています。細部の打ち合わせも大詰めの段階になり、後は着々と進んでいきます。会員募集も1200名を越え、今後が期待されるところで、灘駅前開設準備室も案内に忙しくしています。

### 3. 今後の予定

#### 1) 創立記念日礼拝

128周年を記念する創立記念日礼拝を開催します。現三宮会館で最後の記念日礼拝となります。武田前会長がご奉仕くださいます。是非、ご出席ください。

日時: 5月 8日(木) 午後6時30分~8時30分

場所: 神戸 YMCA チャペル

メッセージ: 武田寿子さん(前会長・理事長)

テーマ: 「YMCAからの賜物 ~11年を振り返って~」

#### 2) 第30回チャリティゴルフ大会

会員活動委員会が準備して下さるチャリティゴルフ大会が下記の通り開催されます。是非、ご参加ください。

日時: 5月21日(水)

場所: 千刈カンツリー倶楽部